

# 十五議案を可決

## 第6回市議会定例会開く

昭和四十六年第六回日光市議

会定例会が、十二月一日から十

三日までの会期で開かれ、七十

歳以上の老人に対する医療費助

成の条例制定を始め、昭和四十

五年度の一般・特別会計決算な

どが審議されました。

議案のおもな内容は次のとお

りです。

☑日光地区広域行政事務組合規

約の一部改正(専決処分承

認)

日光・今市・藤原・足尾・栗

山の二市二町一村で組織してい

る日光地区広域行政事務組合の

共同処理事業に、教育関係職員

の共同研修に関する事と、視

聴覚教育資料の収集、配本所の

設置、貸出文庫の巡回などを加

えるよう規約が改正されました。

(関連記事四ページ)

☑日光市老人医療費助成に関す

る条例の制定

本市在住の七十歳以上の老人

が、国保または社会保険で医療

を受けた場合、本人負担の額を

補助する条例を、本年一月一日

から制定、施行することが議決

されました。(関連記事四ペー

ジ)

☑市長等の給与の改正

市長・助役・収入役と教育長

の給与が、次のとおり改正され

ました。カッコ内は旧額

▽市長 二二万五千円(十

九万五千円)▽助役 十七万五

千円(十五万五千円)▽収入役

十六万六千円(十四万四千円)▽教育

長 十五万五千円(十三万二千円)

☑市道の一部廃止について

市道一四二号線(清滝旧道線)

のうち、清滝バイパス建設によ

り使用できなくなった、古河ア

ルミ工場裏付近の四三四号を廃

道としました。

☑昭和四十五年一般会計およ

び特別会計歳入歳出決算の認

定

昭和四十五年度一般・特別両

会計の決算が認定されました。

会計別の決算総額は、次のと

おりですが、詳しい内容につい

ては、四十六年度上期の財政事

情と合わせてお知らせします。

○会計別決算総額

一般会計

歳入 一〇億九六〇〇万三五

九百九十九円

歳出 一〇億四四九一萬四九

六千七百

繰越 五一〇八万八六三二円

特別会計

▽文化観光施設整備事業費

歳入 七七〇八万五三一九円

歳出 七〇九四万五九七五円

繰越 六一三万九三四四円

▽国民健康保険費

歳入 一億三七六八万一四八

四円

歳出 一億三〇九六万七八

五円

繰越 六七一萬三三九九円

▽農業共済事業費

歳入 三五六万三三二二円

歳出 三一八万九二七八円

繰越 一三七七五八円

▽ユースホステル事業費

歳入 六九三万七五四〇円

歳出 六三三万四七三三円

繰越 五八万二八〇五円

▽日光市小来川診療所費

歳入 七三万七千八百二二円

歳出 六九一萬〇〇六二円

繰越 四三万七千七百九〇円

☑昭和四十六年度一般・特別会

計補正予算

▽一般会計

一月から施行になる老人医療

費助成のための扶助費(七三九

万五〇〇〇円)、観光施設管理

公社への事業委託料(九五〇万

円)、特別会計文化観光施設整

備事業費への繰出金(一五八三

万円)など、四、二八六万三、

〇〇〇円を追加し、一般会計予

算総額は二億一、八五〇万七

〇〇〇円となりました。

▽特別会計

文化観光施設整備事業費に、

歌ヶ浜駐車場整備寄付金(一〇

三九万六〇〇〇円)など、九

〇〇万円を追加し、ユースホス  
テル事業費にも屋上防水修理費  
五二万円が追加されました。

### 受賞おめでとうございます 叙勲・褒章・大臣表彰者の 受賞祝賀会開く



受賞を祝っての乾杯

十二月二十日、午前十一時か  
ら金谷ホテルで、昨年、叙勲と  
褒章および各省大臣表彰を受け  
られたかたがたを招いての、受  
賞祝賀会が開かれました。

お祝いを受けたかたがたは次  
のとおりです。

根本兵七氏(市議会議員)

勲五等瑞宝章(地方自治功  
労)

村上義雄氏(国宝修理事務所)

勲六等単光旭日章(文化財  
保護功労)

杉本正義氏(古河アルミ)

勲六等瑞宝章(産業功労)

手塚銀次郎氏(林業)

勲七等青色桐葉章(鳥獣保  
護功労)

星野仁十郎氏(日光市長)

藍綬褒章(地方自治功労)

神山政之輔氏(民生委員)

厚生大臣賞(社会福祉功労)

佐藤英七氏(農林業)

農林大臣表彰(林業功労)

森島春男氏(医師)

警察庁長官賞(警察協力功  
労)

増田三代二氏(日光精銅所)

科学技術庁長官賞(創意工  
夫功労)

野村修路氏(日光精銅所)

科学技術庁長官賞(創意工  
夫功労)

都木政雄氏(統計調査員)

内閣総理大臣賞(統計調査  
功労)

飯田中甲子郎氏(久次良町)

勲五等瑞宝章(さけ・ます  
増殖功労)